

浦島太郎 作詞：不詳 作曲：不詳

むかしむかし浦島は 助けた亀に
連れられて 龍宮城へ来て見れば
絵にもかけない美しさ

乙姫様のごちそうに 鯛やひらめの
舞踊り ただ珍しく面白く
月日のたつのも夢のうち

遊びにあきて気がついて
おいとまごいも そこそこに
帰る途中の楽しみは
みやげにもらった玉手箱

帰って見れば こはいかに 元いた家も
村も無く みちに行きあう人々は
顔も知らない者ばかり

心細さにふた取ればあけてくやしき
玉手箱 中からぱっと白けむり
たちまち太郎はおじいさん